

鬼首振興株式会社の「SDGs宣言書」の策定支援について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、「77SDGs支援サービス」を通じて、鬼首振興株式会社（以下、「当社」といいます。）の「SDGs宣言書」の策定を支援いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、持続可能な社会の実現に向け、地域金融機関として企業の「SDGs」への取組みを支援してまいります。

記

| 企業名                      | 所在地              | 事業内容     |
|--------------------------|------------------|----------|
| 鬼首振興株式会社<br>(代表取締役 高橋 峻) | 宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字原35 | 造林・素材生産業 |

(企業概要)

当社は昭和23年に創業し、森林の間伐や育林、および造林を行うための整地業務、木材生産を行っております。

現在は宮城県北部の国有林等の造林を中心に森林の環境整備・保全に取り組み、「持続可能な森林経営」を目指すべく、日々業務に努めております。

林業を通じて地元住民の雇用創出・地域活性化に貢献するために、適切に労働環境を整備し、従業員が安心して働ける職場づくりを推し進める中で、持続可能な地域社会の実現に取り組んでまいります。

注. 当社の「SDGs宣言書」については、別紙のとおりです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。



# SDGs宣言書

鬼首振興株式会社  
2022年5月27日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

| 取組カテゴリ       | SDGs達成に向けた重点的な取組テーマ | 取り組みの内容   | 関連が強いSDGsゴール   |
|--------------|---------------------|---|--|
| 人権・労働        | <u>ダイバーシティ</u>      | <p>多様な人材が働きがいを持ち活躍できる社会を目指し、労働環境の整備に継続して取り組んでいきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護などライフイベントの休暇取得制度の見直し</li> <li>時差出勤制度導入の検討</li> </ul>          |     |
| 環境           | <u>天然資源の持続的利用</u>   | <p>森林を「育て、伐り、使う」の好循環サイクルの最適化を目指し、持続可能な森林経営に取り組んでいきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>森林が有する公益的機能の維持・向上</li> <li>合法性、持続可能性の証明された木材の供給促進</li> </ul> |       |
| 社会貢献<br>地域貢献 | <u>持続可能な地域づくり</u>   | <p>山間地域の活性化に貢献するために、林業の更なる普及活性化に向けて取り組んでいきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治体や地元住民たちとの盛んな交流</li> <li>次世代の子どもたちへの就業体験、キッズスクール等の開催検討</li> </ul>  |     |
| コミュニケーション    | <u>情報開示</u>         | <p>SDGs達成に向けた自社の取組に関する様々な情報を積極的に開示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページによる情報開示の強化</li> <li>「SDGs宣言書」の作成</li> </ul>                           |   |

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

|  |  |   |  |  |   |
|--|--|---|--|--|---|
|  貧困をなくそう            |  飢餓をゼロに     |  全ての人に健康と福祉を     |  質の高い教育をみんなに  |  ジェンダー平等の実現        |  安全な水とトイレを世界中に |
|  エネルギーをみんなにそしてクリーンに |  働きがいも経済成長も |  産業と技術革新の基盤をつくろう |  人や国の不平等をなくそう |  住み続けられるまちづくりを     |  つくる責任 つかう責任   |
|  気候変動に具体的な対策を       |  海の豊かさを守ろう  |  陸の豊かさも守ろう       |  平和と公正をすべての人に |  パートナリシップで目標を達成しよう |   |